



2019年4月1日

各 位

会社名 松尾電機株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 常俊 清治
(コード番号 6969 東証第2部)
問合せ先 常務取締役執行役員総務経理部門長 網谷 嘉寛
(TEL 06-6332-0871)

当社株式の時価総額に係る猶予期間の解除についてのお知らせ

当社株式は、2019年3月において月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となり、東京証券取引所の上場廃止基準に該当しないことになりましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社株式の時価総額について

当社株式は、2018年12月の時価総額が10億円未満となり、東京証券取引所の有価証券上場規程第601条第1項第4号a本文(時価総額)に定める上場廃止基準に係る猶予期間に入りましたが、2019年3月における月間平均時価総額及び月末時価総額が10億円以上となりましたことから、東京証券取引所の定める上場廃止基準に該当せず、猶予期間入りの指定が解除されることとなりました。

(ご参考)

(1)当社株式の2019年3月の月間平均時価総額	1,211,026,200円
(2)当社株式の2019年3月29日現在の時価総額	1,301,432,000円
(2019年3月29日終値506円×2019年3月29日 上場株式数2,572,000株)	

2. 今後の見通しについて

当社は、2019年3月期通期業績予想につきましては、2019年3月27日付で公表し、売上高4,700百万円(個別業績の前年同期比0.7%減)、営業利益140百万円(同前年同期比13.9%減)、経常利益120百万円(同前年同期比19.3%減)とし、当期純損失につきましては、主に米国集団民事訴訟の和解に伴う特別損失の計上により、540百万円(前年同期は115百万円の損失)としています。

当社は、2019年3月13日付で公表しました「当社の事業の現状及び今後の事業展開等について」でお知らせいたしましたとおり、2019年3月1日付の当社の連結子会社の吸収合併、回路保護素子の新製品の販売促進による売上高の増加及び収益性の向上並びに補聴器等の医療機器向けタンタルコンデンサの売上高増加を推進し、現在の中期経営計画を目標どおり推進してまいります。

また、独占禁止法及び競争法に係る件については、着実に早期解決を目指すとともに、新たに強化したコンプライアンス管理体制を維持し、再発防止を図ってまいります。

これらの施策を着実に実行することにより、今後も引き続き東京証券取引所第二部における上場を維持するよう最大限の努力をしていくことはもとより、企業価値の更なる向上に取り組んでまいります。株主の皆様をはじめ、関係者の皆様に多大なご迷惑とご心配をお掛けいたしました。引き続き格別のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

以上